



キナシ大林病院

地域連携室だより

2020年
4月号

暖冬の候、ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

「地域連携室だより」を作成いたしましたので、ご覧いただけましたら幸いです。

キナシ大林病院 地域連携室

〒761-8024 香川県高松市鬼無町藤井 435-1

地域連携用 TEL 087-881-3676

医療相談用 TEL 087-802-6668

直通 FAX 087-882-3539

医師紹介



**「先生、最期までみてや！」と言われると
医者冥利に尽きます。**

副院長

黒住泰明 (クロズミヒロアキ)

専門分野

循環器内科

認定資格

- ・日本循環器学会専門医
- ・日本内科学会認定内科医
- ・医学博士

略歴

1981年神戸大学医学部卒。三木市民病院（兵庫県）、加西市立病院（同）、昭生病院（神戸市）などを経て2007年から現職。

キナシ大林病院は、地域に根差したアットホームな病院です。親子3代にわたって診察させてもらっている患者さんも多く、「先生、最期までみてや！」と言われると医者冥利に尽きます。今後ともよろしく願います。

4月から新しい先生が加わります！

	月	火	水	木	金	土
脳神経外科 関貫聖二		午前		午前		
循環器内科 石川昇平	午前 予約		午前 予約			
皮膚科 石川絵美子	午前	午前	午前	午前	午前	午前 予約

**当院の新型コロナウイルス対策
について随時情報
発信中！ホームページ
をご確認ください。**



地域連携スタッフを 募集しています。

ソーシャルワーカー

必要資格：社会福祉士

- ・転入院の調整
- ・退院調整
- ・社会保障制度の説明・申請支援
- ・関係機関との連絡調整
- ・患者サポート窓口



地域連携看護師

必要資格：看護師

- ・転入院の調整
- ・外来患者の紹介
- ・ソーシャルワーカーへのサポート



特別企画 キナシ大林病院の中身

新型コロナウイルスの影響でご案内・ご報告したい企画がなくなってしまったので、特別企画を掲載します。

人間ドック (8階)
施設機能評価認定施設です。1日・2日コース・脳ドックなど充実した検査コースがあります。昼食は近隣の指定店舗で使用できる食事券も選べます。ラウンジと宿泊の部屋でWi-Fiが使えるほか、見晴らし抜群です。

訪問看護ステーションきなし・居宅介護支援事業所(4階)
地域包括ケア病棟に事務室を設け、在宅患者さんの支援にあたっています。

地域包括ケア病棟 (4階病棟)
49床。レスパイトやご自宅または施設で具合が悪くなった方、急性期病院にて症状が改善したがすぐに在宅や施設へ退院することが困難な患者さんなどに、退院に向けて支援を行うことを目的とした病棟です

一般病棟 (7~5階)
7階48床(内科・神経内科等)、6階49床(内科・透析患者・外科等)、5階49床(整形外科・泌尿器科)

手術室 (3階)
整形外科・外科・泌尿器科・眼科等の手術を行います。

売店 (1階)
透析患者さんにより運営されています。

リハビリテーション科 (2F)
理学療法士・作業療法士・言語聴覚士など、若くて精力的なリハビリテーションスタッフが在籍しています。

食堂 (1階)
職員と患者さん兼用です。どなたでもどうぞ。

透析センター (2階)
1968年に四国地方で初めて透析治療を開始しました。現在は103床のベッド数で、午前・午後・深夜透析を運営しています。午前透析の患者さんは、ご希望とご住所により送迎を行っています。

倉庫と煎じ薬を作成する部屋があります。また職員用スペースもあります。

屋上庭園
夏暑く冬寒い。

療養型病棟 (2階病棟)
55床。現病院を2005年に新築してから介護療養病棟として利用していた旧病院を2011年に統合しました。吸引や透析など継続的に医療処置が必要な方が主に入院されています。

外来
曜日により空いてないこともありますので、事前にお電話で確認を。これまでの以下の診療科に加えて、4月より皮膚科が加わります。
内科、腎臓内科、人工透析内科、循環器内科、糖尿病内科、消化器内科、呼吸器内科、整形外科、外科、消化器外科、脳神経外科、泌尿器科、神経内科、心療内科、眼科、放射線科、放射線診断科、形成外科、乳腺内分泌外科、リハビリテーション科、麻酔科

キナシ大林病院前バス停
2018年7月に高松市の中心部と西部を結ぶ「峰山トンネル」(500メートル)が開通し、2019年4月に琴電バス高松西高線ができました。瓦町から一日18便運航されています。これまで公共交通機関がJR鬼無駅から歩くしかなく不便でしたが、より便利になりました。

連携実績

	1月	2月	3月
紹介率	29.9%	23.4%	31.0%
逆紹介率	30.1%	31.7%	32.4%
紹介入院数			
クリニック様からの紹介	19	16	11
病院様からの紹介	31	28	25
退院支援の状況			
総退院患者数	138	139	148
介護支援連携指導料	11	9	7
退院時共同指導料 2	1	4	3
退院時共同指導料 2注3	0	2	0
退院支援加算Ⅱ	8	7	7
MSW介入患者数	65	69	68

2月以降は新型コロナウイルスの影響で外来患者数がかなり少なくなっています。患者さんの移動自体も減少しているようで、紹介率は低調に推移しました。

令和2年度診療報酬改定では、退院時共同指導料2注3のカンファレンスにビデオ通話での参加が可能になります。患者さんや関係機関の皆様役に役立つものにするにはどのような運用を行えばよいか、いっしょに考えていきましょう。

地域連携担当者より

藤澤孝雄
7F病棟
退院支援部門
社会福祉士

相談職は、他職種等と調整し、社会資源を活用しながら本人の希望の実現を目指します。援助技術を活用して本人のエンパワメントに寄与することもできます。苦労もありますが、真摯に取り組みればやがていを得られ、自らも成長できると思います。募集に興味ある方がいらっしゃれば、業務内容等を説明させていただきます。

林幸代
地域連携・退院支援部門
看護師

地域連携室に異動になり、もうすぐ1年になります。年度も変わり初心に帰って仕事に取り組んでいきます。新型コロナウイルスの感染が拡大し、当院でも人の出入りが制限され、ご迷惑をおかけしているかと思っています。何とか感染拡大が収まり、終息することを祈るばかりです。

田尾沙絵
6F病棟
社会福祉士

いつもお世話になっています。新型コロナウイルスについて当院でも対策をとっており皆様には日ごろから協力をいただき感謝しております。いつ終息するか気になるのですが、今できることを工夫してまいりたいと思います。何かありましたらお気軽にご連絡いただけたらと思います。今後ともよろしくお願いたします。

稲毛ももこ
5F病棟
ソーシャルワーカー

お世話になっております。入職し、1年がたとうとしています。感染対策が問題となっていますが、当院も患者様や家族様の支援をスタッフ一同、ケアマネジャーや事業所の方たちと一緒に取り組ませていただいています。迷惑をおかけすることもあります。日々精進しますので、今後ともよろしくお願いたします。